

# May J.

## 15th Anniversary Jazz Tour

～May J. Jazzy Christmas Live in TOCHIGI～

メイ・ジャジー クリスマスライブ イン 栃木

May J.が贈るスペシャルなクリスマスコンサート。

映画「アナと雪の女王」"Let It Go～ありのままで～"を始め、

May J.がセレクトした珠玉のナンバーをお届けします。

バンドメンバーは日本屈指のジャズミュージシャンたち！

スペシャルな共演でMay J.の新たな魅力を

発見してください！お見逃しなく！

クリスマスシーズンの素敵なしとをMay J.と共に…



ピアノ/アレンジ  
佐山 こうた



ギター  
馬場 孝喜



ベース  
中林 薫平



ドラムス  
大坂 昌彦

2021

# 12.26 日

開場16:00 開演17:00 終演18:30 (予定)

## 大平文化会館

全席指定(税込) 一般 5,500円 \*未就学児童の入場は  
ご遠慮ください。

チケット発売日 電話予約・オンライン販売…10月30日(土) 9:00～  
電話のみ初日座席選択不可

窓口販売……………10月31日(日) 9:00～  
発売初日でチケット完売の場合は、窓口販売はございません。

プレイガイド 大平文化会館…………… 0282-43-5232

オンラインでもご購入いただけます。詳しくは会館ウェブサイトをご覧ください。

栃木文化会館… 0282-23-5678 藤岡文化会館… 0282-62-4351

岩舟文化会館… 0282-55-7055

チケットぴあ(Pコード:203-744) …… 0570-02-9999

※当日はマスク着用、受付での体温チェックにご協力ください。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日はスタッフの指示にご協力ください。  
※体調不良の方は当日の参加をご遠慮ください。 ※ソーシャルディスタンス確保のため、客席は前後左右の間隔をあけて配席し、収容定員の半分に制限します。

お問合せ 大平文化会館 ☎0282-43-5232 受付時間 9:00～17:30

〒329-4403 栃木市大平町蔵井2001-3 休館日/毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12月28日～1月4日)

主催: 栃木市大平文化会館(指定管理者: 株式会社ケイミックスパブリックビジネス)

## May J. (メイジェイ)



日本、イラン、トルコ、ロシア、スペイン、イギリスのバックグラウンドを持ち、幼児期よりダンス、ピアノ、オペラを学び、作詞、作曲、ピアノの弾き語りをもこなす。

圧倒的な歌唱力とパワフルかつ澄んだ繊細な歌声、そして前向きでポジティブなメッセージが共感を呼び、幅広い世代から支持を受けている。

2006年メジャーデビュー。

記録的な大ヒットで社会現象にもなった、2014年公開のディズニー映画「アナと雪の女王」の日本版主題歌(エンドソング)を担当。同年の第65回紅白歌合戦に初出場。

2015年1月には自身初となる、日本武道館の単独公演を開催。

2008年より、NHK WORLDの海外向け音楽番組「J-MELO」のメインMCを担当。



## ピアノ/アレンジ 佐山 こうた Kota Sayama

6才よりクラシックピアノを習い、16歳よりジャズを独学で学び始める。高校卒業後、ボストンのバークリー音楽院に留学。David Frank、Jeff Covell、Ray Santisiらに師事、音楽理論やジャズの奏法を学ぶ。2004年帰国。プロとしてのキャリアをスタートさせる。

東京を中心に自身名義やジャズグループで活動するほか、役者や演出家との共演も多く、ジャンルを問わず多方面でピアノ/キーボディスト、アレンジャー、サウンドディレクターとして活躍中。高い音楽的リテラシーと演奏技術から、サポートするアーティストからは常に高い信頼を置かれている。

## ギター 馬場 孝喜 Takayoshi Baba

中学時代からギターを始める。2004年、ニューヨーク~ブラジルに渡航し、ギタリストBilinho Teixeiraに師事。ボサノバ、サンバ、ショーロなどのブラジル音楽に傾倒する。

2005年ギブソン・ジャズギターコンテスト最優秀ギタリスト賞受賞。2006年11月25日に京都コンサートホールで行なわれた「佐山雅弘 PLAYS ゴールドベルク変奏曲」第二部の佐山雅弘トリオに参加。2008年より拠点を関西から東京に移す。佐山雅弘、井上智、大坂昌彦、沢田稔治など多数のミュージシャンと共演。現在、自身のグループや様々なセッション、レコーディング、講師など幅広く活動している。



## ベース 中林 薫平 Kumpei Nakabayashi

高校入学と同時にウッドベースをはじめ。2005年に活動の拠点を東京に移し、山口真文バンド、佐山雅弘トリオ、鈴木勲「OMA SOUND」、堀秀彰トリオ、市原ひかりGroup、古谷淳トリオ、清水絵理子トリオ等でプレイする。2008年に自己のカルテットを結成し、ミニアルバム「Graffiti」をリリース。2012年には全てオリジナル曲によるセカンドアルバム「The Times」をリリース。2012Jazz page人気投票においてベストインストアルバム部門で1位を獲得。同時に同サイト上で2012ジャズマンオブザイヤーを獲得。国内外の音楽フェスティバル出演、海外からのアーティストのサポート、ポップスのサポートなど活動は多岐にわたる。

## ドラムス 大坂 昌彦 Masahiko Osaka

1986年奨学金を獲得しバークリー音楽大学に留学。在学中にデルフィーヨ・マルサリスのバンドに在籍し全米各地のジャズフェスに出演。1990年に帰国。スウィングジャーナル誌で16年間、ドラム部門人気投票1位に選出。プロデュース作も多く「Jazz Cinema Paradise」はハイレゾ配信サイト e-onkyo にて長期間1位にランクされ、業界の話題となる。続く「Jazz Cinema Fantasy」がジャズジャパン・アワード受賞。2020年ジャズとワインのマリアージュに挑戦して「The Days Of Wine And Roses」リリース。洗足学園音楽大学客員教授。日本ソムリエ協会認定ワインエキスパート。ヤマハドラム、ジルジャンシンバル・エンドーサー。

